

会員短期大学

理事 長 殿
学 長 殿
事務局 長 殿
教 職 員 殿
入試広報担当者 殿

日本私立短期大学協会
会 長 佐 藤 弘 毅
広 報 委 員 会
委員長 福 井 有
(公印省略)

第11回「私立短大入試広報担当者研修会」開催について（通知）

このたびの東日本大震災により被災された方々および関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、標記の研修会を別紙実施要領の通り、来る7月4日(月)～6日(水)の3日間、浜松市「オークラアクトシティホテル浜松」を会場として開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学入試広報担当者をはじめ、他教職員の方々の多数ご参加を賜りたくご通知申し上げます。

◎同封書類

1. 第11回「私立短大入試広報担当者研修会」実施要領（本紙）
2. 研修会「参加申込書」（みほん）※

※本研修会は、参加申込処理等を迅速に行うため、電子媒体及びEメールを用いてお申込みください。

まず、①本協会ホームページから申込書ファイル（MS-Excel）をダウンロードし、②必要事項をパソコン入力のうえ、③本協会宛にEメールにて申込書を添付し、お申込みください。

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「研修会参加費納入及び参加申込み方法について」、「参加申込み手順について」等を必ずご参照ください。

参加申込締め切り期日

5月31日(火)〔必着〕

第 1 1 回「私立短大入試広報担当者研修会」実施要領

主催 財団法人私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会

研修会開催の目的

短期大学における志願者減少傾向の中で、全学をあげて多方面にわたる広報活動は勿論のこと教育内容の見直しについてもその改善が求められている。入試広報担当者として受験生やその保護者、高校教員に対する広報努力に不十分なところはないか、学生募集の方法や実行に空回りはないか、広報の仕方や広告に関する新しい知識や技術の修得が現状を把握して実践されているか等を、再考してみる必要に迫られている。

本研修会では、それらの問題意識を会員校の広報担当者が共有し、自由討議中心の能動的参加型の研修によってそれぞれの力量を高め、あわせて、入試広報担当者がアドミッションポリシー等の政策提言能力を向上させ、情報発信力を養うことを目的とする。

ふるってご参加いただきたい。

研修会概要

- 開催期日 平成23年7月4日(月)～6日(水)の3日間
- 会場 浜松市「オークラアクトシティホテル浜松」
〒430-7733 静岡県浜松市中区板屋町111-2
TEL：053-459-0111(代表番号) FAX：053-458-3374
(10頁「会場交通案内」参照)
- 参加資格 私立短大の入試広報(学生募集)担当者および研修内容にご関心の教職員の方々とします。
- 参加経費 全日程で1人29,800円(参加費、情報交換懇談会費、昼食代及びコーヒー代を含む)
- 申込方法等 11頁「研修会参加費納入及び参加申し込み方法について」、
12頁「参加申し込み手順について」をご参照ください。
- 申込締切期日 平成23年5月31日(火)〈必着〉
- 宿泊 本研修会に伴う宿泊の斡旋はいたしません。会場の「オークラアクトシティホテル浜松」に、優先的に宿泊ができるよう特約してあります。
ご希望の方は、5月31日(火)までに、別紙「ご宿泊申し込み用紙」にて、ホテルの**客室予約係**(FAX：053-458-3374)にお申してください。
なお、収容定員に限度がありますので、早めにお申し込みください。
また、各自適宜、市内のホテル等をご予約いただいても結構です。

<宿泊申込先>
「オークラアクトシティホテル浜松」
客室予約係(FAX：053-458-3374)

<料金>
シングルルーム 10,000円
ツインルーム
1人で使用 12,000円
2人で使用 17,000円(1人当り8,500円)
※宿泊料金は、すべて朝食付、税・サービス料込の特別料金です。
- その他 (1)研修会の受付は、7月4日(月)12時30分より、会場4階「平安」前のロビーにて行います。
(2)研修会第1日の18時より、「情報交換懇談会」を行います。冒頭は分科会ごとに進めますので、全員ご出席ください。
(3)分科会での相互理解の促進のため、所属校の募集要項、学校案内等を二部ご持参ください。(分科会会場の一角に展示用のテーブルを用意する予定です。また、分科会のワークショップで使用することもあります。)
(4)研修会期間中、各会場内は禁煙にさせていただきます。
(5)各会場内においては、携帯電話の音が鳴らぬよう各自ご配慮願います。

研修会内容

■ 講演 1

「進路指導の現場から ― 今の高校生との向き合い方 ―」

三重県立飯野高等学校(定時制) 進路指導主事 鈴木 建生 氏
(前：三重県立朝明高等学校 進路指導主事)

〔内容〕

長年にわたり高校の現場で、生徒たちの自己肯定感の育成と信頼関係の構築の基礎となる“コーチング”による進路指導をし、多くの実績を残しておられる鈴木建生先生により、「進路指導の現場から ― 今の高校生との向き合い方 ―」をテーマに高校生に対する進路指導の実際について、一部ワークショップを交えお話しいたします。

■ 講演 2

「今こそ職員力を ― 教職協働への道 ―」

日本福祉大学 常任理事 篠田 道夫 氏

〔内容〕

大学活性化のため学内における教員と職員のより一層の連携が求められる中、日本福祉大学において、設立当初から教員と職員の協働を議論し実践されている篠田道夫 先生に、入試広報の視点を交えて、今、そしてこれから求められる職員力について、お話しいたします。

■ 事例報告

入試広報における「実践と目標（課題）」

事例 1．常葉学園短期大学

事例 2．松本大学松商短期大学部

事例 3．修文大学短期大学部

〔内容〕

教育内容、進路（就職）指導等の内容・情報をいかに学生募集に生かしているか、入試広報における実践と今後の目標（課題）を交え、下記の項目等にも触れながらご報告いただく予定です。

- ・ 「入試広報」と「就職」との関係
- ・ いつ、学内の誰に、何を、どのように繋いで（伝えて）いくのか
- ・ 初年次ゼミの指導内容と進路（就職）指導
- ・ 就職をいかに広報するか
- ・ 高校内ガイダンスで直接接合～このチャンスを活かす方法
- ・ 就職担当者とのコミュニケーション

〔進め方〕

事例報告を中心に、質疑応答も交えながら進める予定です。

■分科会

〔主な討議テーマ〕

入試制度、広報・広告、広報予算、高校訪問、オープンキャンパス、等々について

〔進め方〕

分科会毎に討議、意見交換及びワークショップを行います。

〔編成方法〕

今回は下記の通り、A・B分科会に分け、それぞれの分科会の編成につきましては、学校の規模、地域等を考慮し、運営委員会において行いますので、予めご承知おきください。

〔討議テーマ参考例〕※

- ・ 高大連携の充実
- ・ 入学試験制度
- ・ 高校訪問 を有効活用する工夫
- ・ Open Campus における戦略・戦術
- ・ アドミッションポリシー再考
- ・ A0入試のあり方
- ・ 学内他部署との連携
- ・ 高校の教員から教えられたこと
- ・ 情報管理とデータの有効利用
- ・ パンフレット作成秘話

※ すべてを順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

ただし、特に議論もしくは質問したい内容がございましたら、予め参加申込書の末尾のアンケート・連絡事項「 2）その他、連絡事項」欄にその旨お示しくださいませ幸いです。

★〔分科会の種類について〕（参加申し込み時のA・B分科会の選択について）

1. 今回は、従来通りの討議・情報交換を中心に行う**A分科会（入試広報業務の実務を担う入試広報業務経験3年以上中堅者以上の方々を対象。）**、そして新たに初心者向けの**B分科会（新任者、入試広報業務経験1～2年の初心者を対象。）**の2タイプを設け、**参加申し込み時に選択**をしていただきます。
2. なお、B分科会に該当する方でも、他学の入試広報業務経験者との情報交換、討議を希望する入試広報業務経験1～2年の方々におかれては、**A分科会への積極的な参加申し込みも歓迎**いたします。

■総括（全体会）

全体会場において、各分科会の代表者により「今回の研修会から得られたもの」の発表を行い、それを受けて参加者・運営委員全員によりセッションを行います。

運営委員（指導員）

| | | | |
|----|-----|------------|--------------------|
| 福井 | 有 | 大手前短期大学 | 理事長・学長〈委員長〉 |
| 落谷 | 正教 | 大阪女学院短期大学 | アドミッションセンター長〈副委員長〉 |
| 高木 | 明郎 | 国際短期大学 | 学長 |
| 土橋 | 正文 | 和泉短期大学 | 事務局長 |
| 六浦 | 政人 | 修文大学短期大学部 | 入試広報課 課長補佐 |
| 山田 | 純 | 大阪城南女子短期大学 | 広報室課長 |
| 島崎 | 千江子 | 大手前短期大学 | ライフデザイン総合学科 教授 |

（平成23年4月現在、順不同・敬称略）

◎円滑な研修会運営を図るために、数名の臨時運営委員の就任を予定。

日程

日時：平成23年7月4日（月）～6日（水）

会場：浜松市「オークラアクトシティホテル浜松」

1日目 7月4日（月）

| 事項 | 時間 | 担当・内容 | 会場・備考 |
|--|-------------|---|--|
| 受付※1 | 12:30～13:00 | 事務局 | 全体会場 4F「平安」前ロビー |
| 開会挨拶 オリエンテーション | 13:00～13:30 | | 全体会場 4F「平安」 |
| 全体会 講演1 〔テーマ〕 進路指導の現場から — 今の高校生との向き合い方 — | 13:30～15:00 | 〔講師〕 三重県立飯野高等学校（定時制） 進路指導主事 鈴木 建生 氏 (前：三重県立朝明高等学校 進路指導主事) | 同上 〔備考〕 全体会の座席は、プログラムの運営上、5～6人/1テーブルを会場内に配置した形式とし、指定されたテーブルにご着席いただく予定です。 |
| 質疑応答 | | | |
| 休憩 | 15:00～15:20 | | |
| 全体会 講演2 〔テーマ〕 今こそ職員力を — 教職協働への道 — | 15:20～16:50 | 〔講師〕 日本福祉大学 常任理事 篠田 道夫 氏 | 同上 |
| 全体会 分科会研修オリエンテーション | 17:00～17:30 | 〔内容〕 3日間、研修会で有意義な時を過ごす為に、アイスブレイキングなどでリラックス。名刺のご用意を。 | 同上 |
| 休憩 | 17:30～18:00 | | |
| 情報交換懇談会※2 | 18:00～19:30 | | 3F「チェルシー」 |

※1 研修会初日に、会場受付にて、短大名、お名前をお申し出のうえ受付をお済ませください。

※2 情報交換懇談会は立食形式。開始時は分科会ごとに指定されたテーブルへ集合いただきます。

2日目 7月5日(火)

| 事 項 | 時 間 | 担 当・内 容 | 会 場・備 考 |
|---|---|--|--|
| 全体会 事例報告 [テーマ] 入試広報における 「実践と目標(課題)」 | 9:30～12:00 | 1. 常葉学園短期大学 2. 松本大学松商短期大学部 3. 修文大学短期大学部 [内容] ・「入試広報」と「就職」との関係 ・いつ、学内の誰に、何を、どのようにに 繋いで(伝えて)いくのか ・初年次ゼミの指導内容と進路(就職)指導 ・就職をいかに広報するか ・高校内ガイダンスで直接接 触～このチャンスを活かす方法 ・就職担当者とのコミュニケーション | 全体会場 4F「平安」 [進め方] 前日着席したテーブルごと的小グ ループで事例報告を受け討議を行 います。 |
| 昼 食・休 憩 | 12:00～13:30 | | 同上 |
| 分科会 [主な討議テーマ] 入試制度、高校訪問、 オープンキャンパス、広報・広告 [討議テーマ参考例]※3 ・高大連携の充実 ・入学試験制度 ・高校訪問を有効活用する工夫 ・Open Campus における戦略・戦術 ・アドミッションポリシー再考 ・AO入試のあり方 ・学内他部署との連携 ・高校の教員から教えられたこと ・情報管理とデータの有効利用 ・パンフレット作成秘話 | 13:30～15:00 15:00～15:30 15:30～17:00 | [内容] 各分科会に分かれて討議、意見交 換及び共同作業を行います。 運営委員 | 各分科会場 |
| | | 休 憩※4(コーヒープレイク) | |

※3 すべての順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

※4 討議の進行状況により休憩の時間は多少前後することがあります。

3日目 7月6日(水)

| 事 項 | 時 間 | 担 当 ・ 内 容 | 会 場 ・ 備 考 |
|-----------|------------|---|-------------|
| 全体会 総括 | 9:30～12:00 | 〔内容〕 各分科会代表者による分科会報告および運営委員を交えて全員によるセッション。 | 全体会場 4F「平安」 |
| 閉会挨拶 | | | |

会場交通案内図

「オークラアクトシティホテル浜松」
 〒430-7733 静岡県浜松市中区板屋町 111-2
 電話:053-459-0111 FAX:053-458-3374

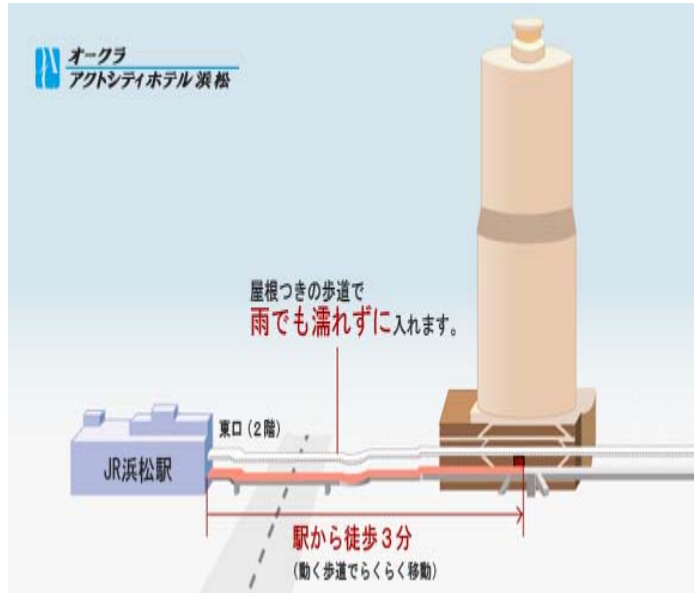
[電車の場合 ～JR 浜松駅からのホテルへのアクセス図～]

東京駅から JR 浜松駅まで
 新幹線 ひかり 約 1 時間 30 分
 新幹線 こだま 約 2 時間

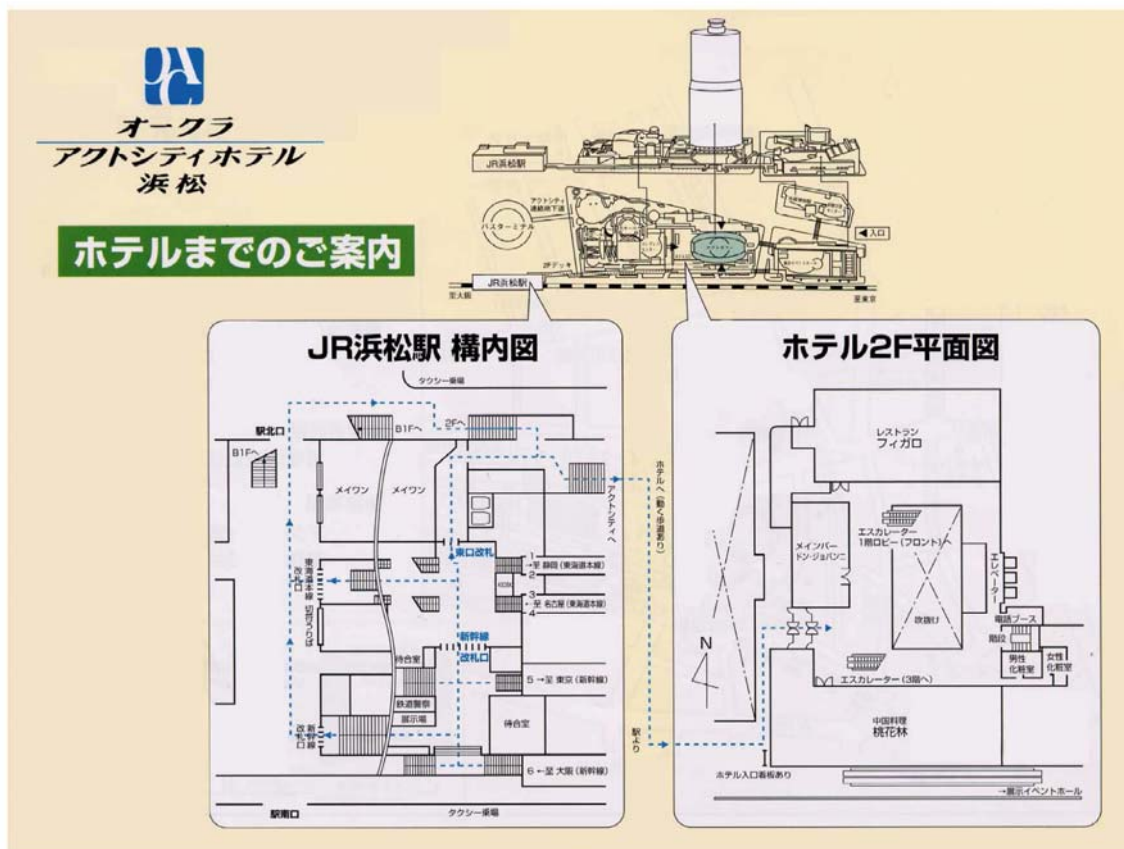
大阪駅から JR 浜松駅まで
 新幹線 ひかり 約 1 時間 30 分
 新幹線 こだま 約 2 時間

名古屋駅から JR 浜松駅まで
 新幹線 ひかり 約 35 分
 新幹線 こだま 約 50 分

※JR 浜松駅東口（メイワン改札口
 7:40～20:30）より「動く歩道」
 で直結、徒歩 3 分。



ホテルまでの詳細地図



オークラ
 アクトシティホテル浜松
 〒430-7733 静岡県浜松市板屋町 111-2 TEL: 053-459-0111

研修会参加費納入及び参加申込み方法について

「参加費」の納入は銀行振込みにより、財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。

「申込書」は日本私立短期大学協会宛にEメールにてご送信願います。

1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は全日程で1人29,800円です。下記にお振込みください。

| |
|--|
| 銀行名・支店名：三菱東京UFJ銀行 神田支店 |
| 口座の種類・口座番号：普通 1225036 |
| 口座名：財団法人私学研修福祉会 <small>ざいだんほうじん しがくけんしゅうふくしかい たんだいくち</small> （短大口） |

- (2) 前記の銀行口座にお振込みの際、必ず「依頼人」欄には、**短期大学名を明記**してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、一括してお振込みください。
- (4) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、当日配布資料の発送をもって代えさせていただきます。

2. 参加申込み方法

- (1) 申込処理等を迅速に行うため、本研修会の参加申込みは電子媒体及びEメールを用いてお申込みください。

まず、①本協会ウェブサイトを開き、【広報委員会】の本研修会ご案内ページから、申込書ファイル（MS-Excel）をダウンロードし、②必要事項をパソコン入力のうえ、③本協会宛にEメールにて申込書を添付して、お申込みください。

本協会ウェブサイトURL <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「参加申込み手順について」を必ずご参照ください。

- (2) 申込書には、参加費納入確認を円滑に行うため振込み手続きに利用される「金融機関名・支店名」「参加費振込日」を入力する欄があります。申込書の入力に先立ち、参加費の振込み手続きをお願いいたします。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を通信欄に入力し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、平成23年5月31日（火）〈必着〉です。厳守願います。
- また、申込みが締切り期日より遅れる場合は、必ず事前に事務局までその旨をご連絡ください。

本研修会に関する連絡・問い合わせ先

日本私立短期大学協会 事業課 担当：金成かなり（E-mail：koho-kenshu@tandai.or.jp）

TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950

第11回「私立短大入試広報担当者研修会」 参加申込み手順について

日本私立短期大学協会

研修会の参加申込みにつきましては、本文書をご一読のうえ、お申込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

参加申込み手順

所定の申込書ファイルをダウンロードして、必要事項を入力の上、Eメールに添付してお送りください。
なお、**申込み期限は平成23年5月31日(火) <必着>**です。

1. 申込書データファイルのダウンロード

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

1. 申込書データファイルのダウンロード

(1) 日本私立短期大学協会のWebサイトの下記URLにアクセスする。

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

(2) 申込書データのダウンロードページを開く

さらに、【広報委員会】ページ、そしてその中の、【第11回「私立短大入試広報担当者研修会」開催について(通知)】ページにアクセスすると、研修会の案内及び申込書のダウンロードページが表示されます。

(3) 申込書データをダウンロードする

申込書は、Excel形式のデータファイルとなっております。
※Internet Explorerの場合、リンク先を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択し、ご自身のパソコンの任意のフォルダへ保存してください。

2. 申込書データファイルへの入力

2. 申込書データファイルへの入力

(1) シート構成

申込書データファイルは以下の3シートで構成されています。なお、ブック及び各シートは「保護」を設定していますので、項目や書式の変更はできません。

① 「はじめに(必読)」シート

このシートの内容を確認のうえ、データ入力してください。

② 「申込書」シート

このシートに必要事項をすべて入力してください。

③ 「事務局用(無視)」シート

このシートはデータ回収後に事務局が使用するためのものなので、無視してください。

※自作ファイル、もしくは流用作成したファイルでのお申込みは一切お断りいたします。

(2) 複数人お申込みの場合

お二人以上でお申込みの場合は、1名につき1ファイルで申込書データファイルを作成してください。

3. 申込書データファイルの送信
koho-kenshu@tandai.or.jp

3. 申込書データファイルの送信

(1) 申込書データのファイル名を変更する

ファイル名は元のファイル名（nkken23）の後に、短大名を付加してください。なお、複数名申込みの場合のみ短大名の後に数字を付加してください。

例) アルカディア短期大学で2名申込みの場合

→ nkken23アルカディア1.xls

nkken23アルカディア2.xls

(2) 申込書データファイルを送信する

入力内容を最終確認後、申込書データファイルをEメールに添付して、学内担当者から協会事務局へ送信してください。

送信先：

(3) メール の 件名

「〇〇短期大学 入試広報研修会申込み」としてください。

(4) 「開封通知機能」の付加

メール送信の際は「開封通知機能」を付加してください。折り返し送信された開封通知をもって、受信確認のお知らせとさせていただきます。「開封通知機能」が付加できない場合は、メール本文にその旨を記載してください。

(5) バックアップデータの保存

送信事故防止のため、申込者の責任でデータを保管してください。

4. 確認メールの受信（申込み完了）

4. 確認メールの受信（申込み完了）

協会事務局からの開封通知の受信をもってお申し込み手続きが完了となります。

申込みメールを送信後、数日経過しても確認メール(開封通知)が届かない場合は、申込みメールが届いていない場合がありますので、お手数ですが必ず協会事務局まで電話にてお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本私立短期大学協会 [電話 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950]

問い合わせ用 E-mailアドレス : koho-kenshu@tandai.or.jp

担当：事業課 金成(かなり)

以 上

第11回「私立短大入試広報担当者研修会」

申込み締切期日
5月31日(火)<必着>

参加申込書

| | | | |
|----|--------|------------|---------|
| 氏名 | (フリガナ) | 職種 | 希望分科会 |
| | | <未選択> ▼ | <未選択> ▼ |
| 所属 | 短期大学名 | 勤務年数 | |
| | | 平成23年度で 年目 | |
| | 所属部署名 | 入試広報経験年数 | |
| | | 約 年 | |
| | 学内職名 | 本研修会参加回数 | |
| | | 回 | |

みほん

| | | | |
|-------|-------|-------------------|--|
| 職場連絡先 | 〒 : | 都道府県 : | |
| | 住所 : | お申込みは、本協会ウェブサイトより | |
| | 電話 : | 申込書ファイルをダウンロード、 | |
| | FAX : | ご入力の上、Eメールに添付送信にて | |
| | メール : | お願いいたします。 @ | |

個人緊急連絡先(携帯又は自宅電話番号)

| | | | | | |
|--------|---------|------------|---------|----------|---|
| 併設高校 : | <未選択> ▼ | 大短の収容定員 : | 名 | 入試広報担当者数 | |
| 併設大学 : | <未選択> ▼ | 大学業務との兼務 : | <未選択> ▼ | 専任 : | 人 |
| 専攻科 : | <未選択> ▼ | 学位授与機構認定 : | <未選択> ▼ | 兼任 : | 人 |

設置学科・専攻名及び各入学定員

参加費振込情報 金融機関名・支店名 : 参加費振込日 :

※アンケートは、より充実した研修会へ向けて、分科会編成、運営の参考とさせていただきますので、記入できる範囲で必ずご協力願います。

【アンケート・連絡事項】

1) アンケート：入試広報業務で「今、あなたが知りたいこと」は何ですか。※複数記入可

2) その他、連絡事項

例「四大併設だが分科会は短大分科会を希望」「〇〇について討議したい」等もこちらへ記述願います。